

第2回にしとうきょう環境アワード受賞者一覧

No.	受賞者	団体の区分	表彰の種類	表彰の範囲	活動の概要	環境審議会委員からの評価コメント
1	株式会社エネスパート	事業者	奨励賞	(1) 省エネルギー・再生可能エネルギーの導入・普及	地球温暖化防止のため、省エネ家電機器（省エネエアコン、LED）、節ガス設備機器（エコジョーズ）、節水設備など地域に環境にいい製品を積極的に提案している。昨年度は交換機器の約80%を省エネ設備機器に取り換えを行った。	従来の熱交換機などを省エネ機器に交換することでエネルギーの節約が出来、結果温暖化防止をサポートすることになります。今後も積極的に省エネ製品の普及に努めて頂きたいと思います。
2	M e C西東京	市民団体	奨励賞	(2) 緑の保全及び緑化の推進 (4) その他地球温暖化対策の推進に関する取組	石神井川の清掃活動をし、清流の復活やホタルの再生を目指している。また、地球温暖化防止の講演会を開催し、環境の大切さを訴えている。「考え方は地球規模で、行動は足元から」を実践し、水を大切に、緑を豊かにすることが、地球温暖化防止の大きく役立つとしている。	これから誰にも訪れる退職後の第2の人生の生き方として素晴らしい発想と活動に感激しました。西東京市のシンボルの川、石神井川にホタルを再生しようという目標は夢があって楽しみです。多くの賛同者が得られることでしょう。
3	東京第一友の会南沢方面	市民団体	奨励賞	(3) 廃棄物の減量化・リサイクルの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・西東京市の環境、エコ、ごみの減量化に関する講座開催。</li> <li>・残った毛糸を活用し、作品を作り各種施設に寄付をしている。</li> <li>・西東京市の環境講座（鍋帽子づくり）の講師を務め、市民に広く環境に関する情報を提供している。</li> <li>・中古衣料や日用品などを集めて必要とされている方に提供している。</li> </ul>	ゴミ減量化に関する講座開催、市の環境講座の講師も努めるなどリサイクル推進等の取組は素晴らしいと思います。引き続き、広く市民への環境に関する普及啓発に努めて頂きたいと思います。
4	ごみ資源化市民会議	市民団体	奨励賞	(3) 廃棄物の減量化・リサイクルの推進	市のリサイクル市（現在休止中）、消費生活展、アースデイなどで「おちゃわんリサイクル」と称して廃食器を集めて、自費で岐阜県の産地業者に送り、粘土に再生、利用されている。リサイクル市では毎回500キロ程度が集まり、年間5トン程度の不燃ごみの減量に寄与している。また、ペットボトルのキャップ回収も当団体が市に紹介をして始まったので、今でもごみ減量推進課とタイアップをしている。	廃食器の再利用ほか、リサイクル市での不燃ごみ減量への寄与、ペットボトルキャップ回収など、リサイクル推進等に向けた素晴らしい取組を継続頂きたいと思います。
5	公益社団法人 西東京市シルバー人材センター	公益社団法人	奨励賞	(1) 省エネルギー・再生可能エネルギーの導入・普及 (3) 廃棄物の減量化・リサイクルの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共・民間問わず、雑草等の除草作業をガソリン・軽油を燃料としている刈込機でなく、手作業で行っている。</li> <li>・シルバー主催の高齢者向けサロン活動で、誰もが作成できる牛乳パックを使用した小物入れを製作。また、市へ回収された使わなくなった傘の布を活用し、自転車用前カゴカバー・自転車ハンドル用カバー（防水・撥水抜群）を製作。</li> </ul>	環境整備や不要品の再利用などの活動が、高齢者の仕事の確保と高齢者の生きがいになっていると思います。多くの会員が参加されることを期待しています。
6	学校法人 日本文華学園 文華女子高等学校	学校法人	奨励賞	(2) 緑の保全及び緑化の推進	文華女子高等学校では、市職員及びボランティア団体と協働で、隣接する西原自然公園の下草刈りを行っている。例年、多くの学生が参加（令和5年度は65人の参加）し、公園の自然環境の維持・管理に携わっており、緑の保全及び緑化の推進に大きく貢献する活動を行っている。	職員及びボランティア団体と協働で行う公園の下草刈りには、多くの学生も参加され、自然環境の維持・管理、さらには緑の保全等に大きく貢献する活動であり、継続して頂きたいと思います。
7	栄小学校 6年生（自薦）	小学校	奨励賞	(3) 廃棄物の減量化・リサイクルの推進 (4) その他地球温暖化対策の推進に関する取組	総合的な学習の時間「ふるさと探求学習」において、住み続けたい街、魅力ある街にしていくにはどうしたらいいかを考え、行動する学習を行った。「わんぱく公園」（ひばりが丘北）に着目し、みどり公園課の協力を得てごみを集め、分別し、除草したり、壁面の清掃を行ったりした。今後、公園にポスターを設置し、啓もう活動を行っていく。	総合的な学習の時間を活用したごみ集め、分別、除草、壁面清掃など、環境課題に身近に触れる非常に良い機会だと思います。公園へのポスター掲示等の啓もう活動にも期待します。

No.	受賞者	団体の区分	表彰の種類	表彰の範囲	活動の概要	環境審議会委員からの評価コメント
8	谷戸小学校	小学校	奨励賞	(2) 緑の保全及び緑化の推進 (3) 廃棄物の減量化・リサイクルの推進	教育委員会教育奨励事業研究奨励校として「環境教育」をテーマに、授業を通して校内研究を進めている。SDGsを意識したごみの分別意識の醸成、学校としてクールチョイスの登録、委員会活動として飼育委員の飼育活動やビオトープの維持管理の活動を行っている。	SDGsを意識したごみ分別意識の醸成、クールチョイスの登録、ビオトープ維持管理など、環境課題への理解・関心を深める素晴らしい教育だと思います。今後のさらなる充実を期待します。
9	向台小学校 環境委員会	小学校	奨励賞	(2) 緑の保全及び緑化の推進 (4) その他地球温暖化対策の推進に関する取組	5・6年生が担当する環境委員会には、ビオトープ部があり、敷地内のビオトープの観察や整備を行っている。環境委員会は、定期的にビオトープにある植物や生物を観察して調べ、生物多様性を学ぶとともに地球温暖化防止につながる緑の保全の役割を学んでいる。	ビオトープ部や環境委員会による観察や整備など、生物多様性を学べる非常に良い機会だと思います。地球温暖化防止に繋がる緑の保全など、引き続き理解と関心を深めて頂ければと思います。
10	保谷小学校	小学校	奨励賞	(2) 緑の保全及び緑化の推進 (3) 廃棄物の減量化・リサイクルの推進	・毎年、5月にツルレイシとヘチマを植え、みどりのカーテンを育てている。今年度も4年生が中心となって育てている。ヘチマの実を授業で活用している。 ・ペットボトルキャップを回収して、リサイクルをしている。キャップで発生した利益は発展途上国の子どもたちのワクチン代として活用されている。	昨年に引き続きツルレイシとヘチマを栽培し、緑のカーテンとして活用し暑い夏に対処しています。また使い捨てたペットボトルのキャップを回収し、その利益を発展途上国のワクチン代に活用するなど素晴らしい活動です。是非来年も続けて行きたいものです。
11	柳沢中学校 花いっぱい花壇プロジェクト	中学校	奨励賞	(2) 緑の保全及び緑化の推進	令和4年度、「開校50周年記念：西門を正門にするプロジェクト」を立ち上げ、地域協力者、本校ボランティア生徒により活動を開始した。今年度は、「花いっぱい花壇プロジェクト」として、ボランティア推進会の一環として活動中である。	記念プロジェクトとして「花いっぱい花壇プロジェクト」をボランティア生徒により立ち上げ、それに地域協力者を巻き込んだ活動は環境保全にとって最も大切なものと思います。この輪が広がることを期待しています。
12	保谷中学校 ボランティア部	中学校	奨励賞	(2) 緑の保全及び緑化の推進 (3) 廃棄物の減量化・リサイクルの推進	毎年、ベルマークやテトラパックの回収、学校の清掃活動、花植え活動などを行っている。今年度から新たにペットボトルキャップのリサイクル活動を始めた。校内で集めたペットボトルキャップは選別、洗浄、乾燥を経て回収業者に送付する。	ベルマーク等の回収をはじめ、清掃や花植え活動、ペットボトルキャップのリサイクルまで、緑の保全やリサイクル推進に寄与する非常に良い取組であり、今後も継続頂きたいと思います。
13	田無第一中学校 生活委員会	中学校	奨励賞	(3) 廃棄物の減量化・リサイクルの推進	年に2回地域のゴミ拾いを行い、分別している。学校内だけでなく、地域にも貢献できる活動はないかと考え、始まった。活動を1人でも多くの方に知っていただき、地域の美化やゴミ問題について普及していく。	学校内でなく、年2回の地域ゴミ拾いなど、地域への貢献活動は素晴らしいと思います。地域美化、ごみ問題など、一人でも多くの方に伝わるよう普及啓発に努めていただきたいです。
14	田無第一中学校 1J学級	中学校	企画賞	(3) 廃棄物の減量化・リサイクルの推進	・タマネギの皮の草木染め タマネギの皮の草木染めを通して、廃棄する物であっても使い次第では資源になることを学び、資源の有効利用について考えている。 ・学校の伐採木を使ったキーホルダーと鉛筆立て作り 学校の伐採木を使用することで、廃棄する物であっても使い次第では資源になることを学び、資源の有効利用について考えている。	サステナブルを意識した活動を実施しています。昨年も他団体とは違った視点からの活動を実施されていましたが、今年も昨年とはまた違った企画を実施しており、興味をそられる内容でした。来年はどのような企画を実施するのか今から楽しみにしています。